

一般演題（ポスター1） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P1-1	口腔上皮性異形成（OED）ワーキンググループからの報告（第三報） 丸山 智（口腔上皮性異形成（OED）ワーキンググループメンバー）
P1-2	口腔粘膜擦過細胞診におけるTransglutaminase 3 の評価 落合 隆永（朝日大学歯学部口腔病態医療学講座 口腔病理学分野）
P1-3	口腔上皮性異形成および口腔扁平上皮癌におけるマクロファージの分極と集簇 荒島 拓馬（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔病理学分野）
P1-4	シェーグレン病モデルマウスにおけるTrat1を介した活性化T細胞抑制機構の解明 永尾 瑠佳（徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔病理学分野）
P1-5	最初期エナメル質齲蝕モデルにリン酸酸性フッ化ナトリウムを塗布した場合のエナメル質再構築 芳鐘 雄大（大阪歯科大学大学院歯学研究科（病理学））

一般演題（ポスター2） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P2-1	RBM39を中核とする液-液相分離を介したYAP/TAZ転写凝集体の制御機構の解明と口腔扁平上皮癌の治療戦略 小林 幸奈（広島大学大学院医系科学研究科 口腔顎顔面病理病態学、広島大学病院 口腔検査センター）
P2-2	病理基盤モデルによる口腔扁平上皮癌組織染色像からの体細胞変異予測の検討 埴 太有（日本歯科大学生命歯学部 病理学講座）
P2-3	口腔扁平上皮癌における唾液miRNAシグネチャーの再現性検証と統合解析 吉田 光希（北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系 臨床口腔病理学分野）
P2-4	Palmitic acid suppresses metastasis by inhibition of epithelial-mesenchymal transition in human oral squamous cell carcinoma Jae-Han Lee (Department of Oral Pathology, School of Dentistry and Dental Research Institute, Seoul National University)
P2-5	Tirbanibulin-Mediated Apoptosis Involves EGFR/Src/STAT3 Signaling Modulation in Oral Squamous Cell Carcinoma Su-Jung Choi (Department of Oral Pathology, School of Dentistry and Dental Research Institute, Seoul National University)

一般演題（ポスター3） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P3-1	TCGAデータ解析によるAYA世代口腔癌の発癌経路の検索 三枝 奈津季（日本歯科大学 病理学講座）
P3-2	骨内原発扁平上皮癌の臨床病理学的検討 布川 裕規（東京科学大学 口腔病理学分野）
P3-3	唾液腺多形腺腫におけるCXCR3発現パタンの解析 シャープトリ ヴァニア（新潟大学大学院医歯保健学研究科 口腔病理学分野）
P3-4	上皮間葉転換誘導分子Snai2は唾液腺上皮細胞の分化・成熟を制御する 安原 理佳（昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門）
P3-5	遺伝子変異ヒトiPS細胞由来唾液腺オルガノイドによる唾液腺腫瘍モデルの作出 田中 準一（昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座 口腔再生医学部門，口腔病理学部門）

一般演題（ポスター4） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P4-1	歯肉に発生したCD138陰性 plasmablastic lymphoma の1例 矢田 直美（九州歯科大学病態制御科学講座 口腔病態病理学分野）
P4-2	Neurofibromatosis Type 1 (NF1) を背景とした上顎骨原発 low grade malignant peripheral nerve sheath tumor (MPNST) の1例 立花 由梨（亀田総合病院 臨床病理科，長崎大学 情報病理学分野）
P4-3	診断に苦慮した口腔粘膜原発悪性黒色腫の一例 石田 尚子（昭和医科大学歯学部口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門）
P4-4	結節性硬化症患者に発生したdesmoplastic fibromaの一例 児玉 歩（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）
P4-5	上唇に発生した孤立性限局性神経腫の1例 明 由理亜（日本大学松戸歯学部 病理学講座）

一般演題（ポスター5） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P5-1	非家族性白色海綿状母斑が疑われた口腔白色病変の1例 山崎 真美（埼玉医科大学 総合医療センター 病理部）
P5-2	Laugier–Hunziker–Baran症候群を疑った症例 宮本 侑果（朝日大学歯学部口腔病態医療学講座 口腔病理学分野）
P5-3	Regional odontodysplasiaの1例 嶋 香織（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 分子口腔病理学分野）
P5-4	糸球体様構造を伴った細管状腺腫の免疫組織化学的検討 福井 怜（日本大学歯学部 病理学講座，日本大学歯学部附属歯科病院 病理診断科）
P5-5	口腔病理医としてのキャリアをどう描くのか～若手口腔病理医が抱える不安とアイデンティティーの形成～ 福井 怜（日本大学歯学部 病理学講座，第36回日本臨床口腔病理学会 若手の集い企画委員会）

一般演題（ポスター6） 8月27日（木）15:40～16:20 1号館ロビー	
P6-1	全エクソーム解析によるヒト腫瘍血管内皮細胞のゲノム異常の解明 松田 彩（北海道大学大学院歯学研究院 血管生物分子病理学教室）
P6-2	Porphyromonas gingivalis promotes the progression of oral squamous cell carcinoma by Rongkun Chen（Division of Oral Pathology, Faculty of Dentistry & Graduate School of Medical and Dental Sciences, Niigata University）
P6-3	淡明化を伴う腺様嚢胞癌の1例 山元 優（広島大学歯学部歯学科）
P6-4	マウス口腔癌のhot tumor様免疫微小環境を制御するCHST2の役割 藤原 のど佳（岡山大学歯学部）
P6-5	Kissing molarsとそれに伴う病変の臨床病理組織学的検討 桐生 直哉（日本歯科大学新潟生命歯学部）